

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 国立明石工業高等専門学校 松宮 篤
2. 講師氏名: LEBED, V. 博士
3. 同行者氏名: 鎌田 聖一
4. 実施日時: 平成26年7月2日 (水) 13:00~14:30
5. 参加生徒: 1年生 42人 (合計 42人)  
備考: (機械工学科の学生)
6. 講演題目: (英文) Mathematics behind knots and braids  
(和文) (結び目と組み紐の背景にある数学)
7. 講演概要:  
20歳まで過ごしたベラルーシ共和国・20歳になってから移住したフランスのパリの話があった。  
そのあと、結び目理論の話になり、異なった結ぶ目が同じかどうか実験しながら確認することを体験した。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 80分 質疑応答時間 10分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演、結び目の実験
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
休憩時間に学生が鎌田先生に教わった。
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: 研究者の交流ともなった。